

令和6年第8回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	令和6年8月20日（火）午前9時30分					
開 会 場 所	幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室A					
開会の日時・宣告者	令和6年8月20日（火）午前9時30分				山西 実	
閉会の日時・宣告者	令和6年8月20日（火）午前11時26分				山西 実	
出席 状 況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教 育 委 員	藤 沼 寛 次	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教 育 委 員	古 沢 万 友 実	出席
	教 育 委 員	高 島 勝 也	出席	教 育 委 員	林 晴 実	出席
傍聴人：0人				書 記：関 口 智 章・河 口 奈 緒		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	仙 田 茂 雄				
	教育総務課長	大 竹 孝 典				
	学校教育課長	中 沢 朋 宏				
	社会教育課長	松 阪 隆 一				
	学 校 教 育 課 主幹兼指導主事	奥 澤 智 志				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前9時30分</p> <p>日程第1 前回会議録の承認</p> <p>日程第2 協議事項 児童生徒用タブレット端末の更新について</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>教育長 令和6年第3回教育委員会臨時会及び令和6年第7回教育委員会定例会の会議録の内容について質問を求める。 ≪質疑≫ 質疑なし。 ≪承認≫ 全員異議なく承認。</p> <p>学校教育課長及び奥澤主幹兼指導主事 資料により説明する。 ≪質疑≫ 藤沼委員 タブレットは単なる道具であるということが大きな前提条件になる。より性能の良いものを求めることが一つと、既存のコンテンツはほぼ100%互換して使えるということが二つ目の条件になる。ハード面とソフト面で比較したとき、拡張性も含め、Windowsにこだわる必要はないと思う。協議の上でchromeに決まったのであればそれで良いと思うが、chromeは国内ではどの程度を占めているのか。 Windowsでもchromeでも、どちらでも子どもたちはすぐに馴染んで使えるようになるので心配する必要はない。 また、価格とネットワークについて。不登校問題など多くの問題が今後さらに顕著化して対応しなければならないということがあるので、家庭で使う場合のネットワークの関係や、宿題などやる場合に一斉に機器のところで渋滞してしまうようなことも後々対応が必要となると思う。</p> <p>教育長</p>

埼玉県ではどの程度のシェアか把握しているのか。

奥澤指導主事

現段階では、chrome が約 55%、iOS が約 11%、幸手市と同じ Windows が約 31%、その他 iOS と Windows の併用が 1 団体ということで、chrome のシェアがやや高く、今回、埼玉県の推奨仕様が chrome と示されたことでこれからどう動くか、バランスは変わってくると思う。

林委員

今まで先生方が作ってきた資料の互換性という心配があるが、ワード・エクセル・パワーポイントは chrome ではどのようなソフトを使うことになるのか。

奥澤指導主事

ワードはドキュメント、エクセルはスプレッドシート、パワーポイントはスライドというソフトになる。

林委員

互換性を今後どう担保していくのか。

奥澤指導主事

例えば、校務系つまり先生方の端末は GIGA タブレットとは別の話になるので、先生方の端末は Windows も chrome もどちらも使えるような状況を担保していく。国や県から送られてくる文書などは Microsoft ベースのものが多いため、先生方はどちらも使えるようにし、子どもたちの方の教材は chrome で作るというように切り分けられるようにしていきたいと考えている。

高島委員

2 点伺う。教職員向けのアンケートは、若い方が中心だったのか。もう一つ、CPU の問題があって、パソコンを使う際は OS と同時に CPU の速さやそれに伴う LAN の環境整備はどうなっているのか。

奥澤指導主事

1 点目のアンケートの結果については、若い方だけでなく、各校の先生方に答えていただいているので、年配の方も含まれている。

2 点目のネットワークについては、県の共同調達に乗る際は、ネットワークの担保というのが条件の一つに入っている。今後、どこで詰まっているのか、ちゃんと動いているのか、ネットワークアセスメントを実施するなどして、環境整備を検討していく。

古沢委員

今回の更新は chrome に移行するという事で、更新が実現した際には改めて ICT 支援員の充実などの検討が必要になると思う。1人1台タブレットの環境も変わってくるところで、学校の先生方の過度の負担にならないかという心配もあり、その辺の支援体制がどうなっているのか。保護者としては、先生方が新しいものを採り入れてくれるのは大変ありがたいので、保護者が何か手伝えるようなことがあればと考えている。

子どもたちの様子を見ると、夏休みの宿題もタブレットで持ち帰ってきて、デジタルドリルを楽しみながら学習を進められているという実感がある。一方で、これから子どもたちに主体的な学びが必要というときに、ICTを活用して対話的な深い学びがどのように浸透しているか、あるいは、効果を自分たちで感じているかということは数値で測れない部分なので、少し体感しづらいという思いがある。そんな中で、保護者や地域住民向けの講座を開催していることは、とてもありがたい。

奥澤指導主事

まず支援体制について。デジタル統合型アプリケーションのミライシードを導入する一つのパックとして、先生方のための ICT 支援員を月2回学校に派遣してもらっている。OS が変わるときのことや、教材を使った授業支援以外の支援も欲しいという声が学校から上がっており、何かあったときにすぐに学校に行けるよう、会計年度任用職員として雇用しているという他の自治体の例も共同調達会議の中で聞いており、支援員の在り方も検討する必要がある。ICT 教育専門員の先生からもアドバイスをもらいながら一体的に進めていきたい。

教育長

今は休業中なので1人1人の学びになってしまうが、デジタルドリルの魅力で一生懸命勉強して、それだけでいいのだろうか。先ほど言った対話的な学びと協働的な学びのところはどのように考えているのか。

奥澤指導主事

デジタルドリルは、画面に問題が出て、答えを押すと効果音が鳴って反応してくれて、子どもたちが楽しんでやっている一方で、果たしてそれが主体的な学びなのかと

いうと少し疑問というところもある。そこも先生方の教職員研修という形で大西先生にお願いしている。

これからは一問一答のいわゆるデジタル的な学びだけでなく、探究的な学びであったり、タブレットを使ってデジタル化してそこから自分の考えをアウトプットしたりしていくような学びにしていく必要がある。また、成果物も友達同士でデジタル的にやり取りすることで協働的な学びに発展させるなど、仕掛けというところを支援していきたいと考えている。

高島委員

基本的には、子どもたちの対話的な学習が授業では中心になっていく。以前から言っているとおり、ICTには時間がかかる部分もある。研究発表を行った際、タイピングに慣れていない子どもたちは自分の考えを述べなさいというときにキーを押すだけで時間がかかってしまっていた。このバランスを学校がそれぞれの状況に応じて変えていかなければならないということは、対話的な学習の中でいかに ICT を使う部分を短く、効果的にしていくかということ。

これは、教育委員会として支援できることもあるが、各学校で取り組むべきことだと思う。学校で取り組まなければ、いくら支援があっても効果は限られてしまう。タイピングについては、楽しみながらタイピングができるという面白いソフトがあるので、子どもたちはすぐ打てるようになる。各学校の研修を充実させて、どこにポイントを得て広げていくかということは、やはり各学校での研修体制が非常に重要になると考えている。

会田職務代理者

資料を見ると比較表が載っているので、chrome に移行していくという理由が理解できるが、自分の中で一番身近なのは Windows だったので、今は何年か前と比べても全然違うと思った。先生方は chrome を希望しているようだが、県が推奨しているだとか、子ども主体であるとか複線型の学びだとか求める学びの像ということがあって、それを実現するために chrome にするという一番の決め手は何だったのか。

奥澤指導主事

基本すべてがクラウドになっているというところ。こ

<p>日程第3 議 事 議案第18号 令和6年度幸手市一 般会計補正予算(第4 号)教育費の要求につ いて</p>	<p>の端末の中にアプリケーションとしてデータがあるわけ ではない。chrome は、ネットワークが繋がることによっ て、データは常にクラウド上にある。だから CPU の負荷が 少なくスムーズに動く。共同編集をするうえで一番重 要な要素ではないかという説明があった。</p> <p>会田職務代理者 前回の時、幸手市はなぜ chrome ではなく Windows を選 択したのか。</p> <p>奥澤指導主事 その時には、先生方が慣れていて、子どもたちが社会に 出たときに使うだろうという、その二つの考え方があっ たと聞いている。</p> <p> また、前回は県の推奨仕様がなく、コロナに絡めて急き よ整備するという話が出たので、市町村独自で契約する という形だった。それを受け、幸手市は学校の校長先生を はじめ教職員で組織する検討委員会を立ち上げて検討 し、Windows に決まった。今回は、市町村の要望もあって 県がまとめてできないのか、あるいは一緒にすることによ って交流であるとか、教職員の人事異動があったとき に同じものが使えるという声もあり、県がまとめていく という形になっていった。</p> <p>教育総務課長 教職員が慣れているという点、子どもたちが将来使う だろうという点、そのほか、ネットワークの整備が追いつ かないというところもあって、Windows は端末本体にデー タを保存することができるため、万が一ネットワークに 障害が発生しても作業を継続できる点も要因だったと思 っている。</p> <p>教育部長 議案書により説明する。</p> <p> 《質疑》</p> <p>藤沼委員 債務負担行為の学校給食調理事業について、物価高騰 もあるだろうが、金額の妥当性は確認しているのか。</p>
--	---

	<p>教育部長 複数業者から見積りを徴し、比較検討した。</p> <p>教育総務課長 現在の委託料と比較して13.9%の上昇となっている。</p> <p>藤沼委員 入札は何社で行われるのか。</p> <p>教育部長 市内の小・中学校を4グループに分け、一抜け方式で行うため11社になる。</p> <p>藤沼委員 金額勝負なのは仕方のない面もあるが、少しでもおいしい給食を提供してもらおうようお願いする。 《採決》 全員異議なく原案のとおり議決。</p>
<p>議案第19号 幸手市立図書館協議会委員の委嘱について</p>	<p>社会教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 なし。 《採決》 全員異議なく原案のとおり議決。</p>
<p>日程第4 行政報告 1 教育長報告</p>	<p>教育長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各種教育長会議等 2 令和6年第3回幸手市議会定例会（案） 3 講演等
<p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>教育総務課長 1 学校再編について</p> <p>学校教育課長 1 今後の主な行事予定 2 各種競技大会の結果</p> <p>社会教育課長 1 二十歳を祝う会実行委員会（第1回） 2 図書館香日向分館の臨時休館 3 幸手市文化祭実行委員会（第2回） 4 幸手市青少年育成推進員協議会（第3回）</p>

	<p>5 非行防止パトロール（幸手市青少年育成推進員）</p> <p>社会教育課長（公民館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定 <p>社会教育課長（郷土資料館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 2 今後の事業予定 <p>社会教育課長（図書館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） <p>社会教育課長（体育施設）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 <p>について資料により説明する。</p> <p>《質疑》</p> <p>藤沼委員</p> <p>南海トラフ地震臨時情報が発令されたが、施設・設備の総点検は行ったのか。</p> <p>社会教育課長</p> <p>もともと、建築基準法に規定される法定点検を実施している。</p> <p>藤沼委員</p> <p>今回、特に目立った動きはしていないということか。是非、動いてほしい。</p> <p>社会教育課</p> <p>建物に大きな損傷がないかは見ている。</p> <p>教育部長</p> <p>ハード面ではないが、公民館が避難所に指定されていることから、緊急時における鍵の管理を確認するとともに、各施設でヘルメットを用意するよう指示した。また、連絡体制の確認も行った。</p> <p>林委員</p> <p>避難者になってみる練習も必要。アルファ米・簡易トイレ・段ボールベッドなど、実際に使って体験してみるこ</p>
--	---

<p>日程第5 その他 1 次回以降の会議日程</p> <p>2 次回の協議事項</p> <p>3 その他</p> <p>閉 会 午前 11 時 26 分</p>	<p>など。机の下に隠れたり高台に避難したりして命を守った、そのあとのことを想定してほしい。</p> <p>高島委員 便利な生活に慣れると同時に、不便な生活が無くなっていく。不便な生活を体験しておくことも重要。</p> <p>林委員 水が止まるだけでなく流せないことは更に苦労が大きい。トイレや歯磨きはその都度凝固剤を使って処理するという経験もしてほしい。</p> <p>各委員の意見を調整した結果、次回の会議について、次のとおり決定する。</p> <p>令和6年第9回教育委員会定例会 日時 令和6年9月24日(火) 午前9時30分 会場 幸手市立図書館 2階 視聴覚室</p> <p>教育総務課長 協議の結果、「幸手市立図書館の令和5年度事業報告について」とする。</p> <p>教育総務課長 会議資料のペーパーレス化について説明する。</p> <p>教育長 閉会を宣す。</p>
---	--

<p>ほか特に重要 と認める事項</p>	<p>な し</p>
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">令和6年9月24日</p> <p style="text-align: center;">教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p style="text-align: center;">署 名 委 員 会 田 研 司</p>